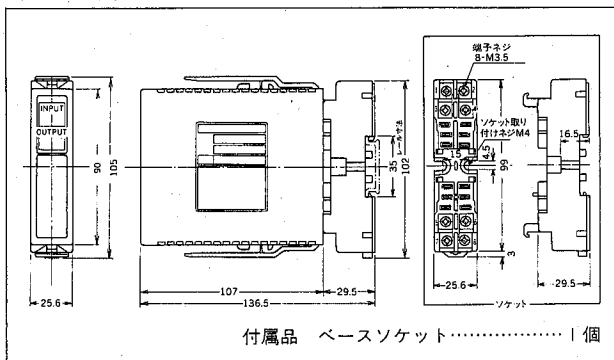


取扱説明書 WGP-HP WGP-HL

警報設定器 ALARM SETTER

watanabe製品を御愛顧いただきありがとうございます。御希望通りの仕様であるか前面ラベルの表示事項をお確かめの上、この説明書にそって御活用下さい。本品は、厳重な品質管理基準にもとづいて製造・検査されておりますので、御満足いただけるものと信じております。万一、輸送上の破損等で不都合がございましたら、なるべく早く弊社またはお買い上げいただいた販売店まで御連絡下さいますようお願い申し上げます。

外形寸法図

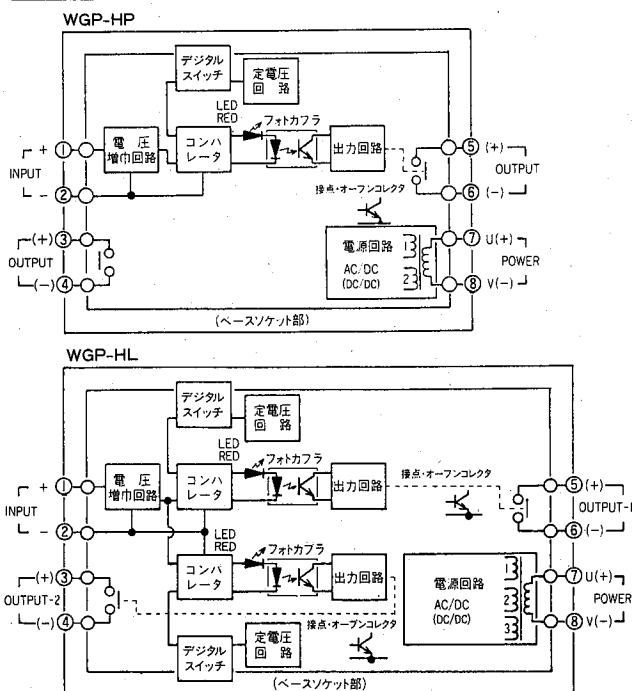


1. 概要

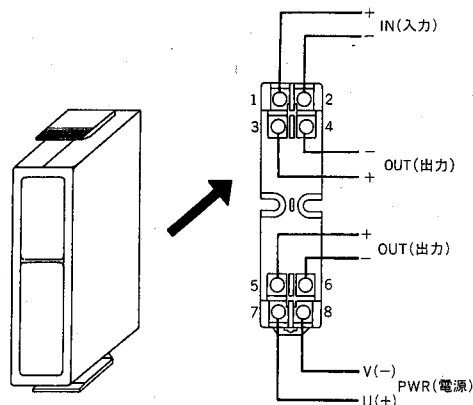
本器は、各種の直流信号を入力とし、入力値が、あらかじめセットしておいた値を越えると、リレー接点信号または、オープンコレクタ信号を出力するものです。設定値は、本器表面のデジタルスイッチによって任意にセットすることができます。

WGP-HPは、1点設定タイプであり、WGP-HLは、2点設定タイプです。

2. 回路構成



3. 接続方法



WGP-HP

端子番号	記号	内容
1	INPUT	+
2		-
3	HIGH	
4		
5	HIGH	(+)
6		(-)
7	POWER	U(+)
8		V(-)

WGP-HL

端子番号	記号	内容
1	INPUT	+
2		-
3	LOW	(+)
4		(-)
5	HIGH	(+)
6		(-)
7	POWER	U(+)
8		V(-)

4. 設定について

本器の設定部は、上限、下限、各々独立した2桁のデジタルスイッチで構成されております。警報点は、入力範囲の1～99%に対応させて、1%きざみで設定して下さい。また、出力は、1点(WGP-HP)または2点(WGP-HL)のリレー接点信号ないしはオープンコレクタ信号のON-OFF動作となっております。

5. 出力動作の種別

各々の出力信号の動作は下記の通りです。なお、非通電時は、出力が全てOFFになっております。(但し、WGP-HPの出力動作種別“A”の場合を除く)。

出力信号	種別	出力動作(通電時)		
		③④端子間	⑤⑥端子間	設定値
力	A	1点設定	ON OFF	OFF ON
	A	1a 1b	設定値	
	A	2点設定(HH動作)	H出力 OFF OFF ON	L出力 OFF ON ON
	A	H出力: 1a	L設定値	H設定値
	B	2点設定(HL動作)	H出力 OFF OFF ON	L出力 ON OFF OFF
	B	H出力: 1a	L設定値	H設定値
信	D	2点設定(LL動作)	H出力 ON ON OFF	L出力 ON OFF OFF
	D	H出力: 1a	L設定値	H設定値
	E	2点設定(HL動作)	H出力 ON ON OFF	L出力 OFF ON ON
	E	H出力: 1a	L設定値	H設定値
号	C	1点設定	⑤⑥端子間 OFF ON	設定値
	C	出力時 ON		
号	C	2点設定(HL動作)	H出力 OFF OFF ON	L出力 ON OFF OFF
	C	H出力: 出力時 ON	L設定値	H設定値

⑨電源を投入した状態で設定値を変更しますと、変更中に出力が出る事が考えられますので、電源を遮断するか、負荷を切り離してから設定変更する事をお勧めします。

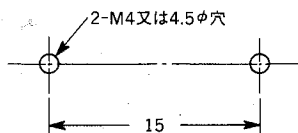
6. 起動遅延回路(オプション)

本器への電源投入から一定の時間遅れを持って、出力回路に電源を投入する回路です。

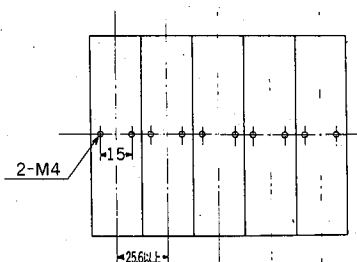
モータ等、起動時にラッシュ電流が生じる機器と共に使用する場合に、起動から一定時間内の不要な出力動作を防止するのに有効です。遅延時間は、0~10秒の範囲で1秒さきみで、御注文時の指定に従ってセットされております。なお、お客様の手元では遅延時間の変更は出来ません。

7. 取付寸法

●据置取付の穴加工寸法図



●集合取付要領

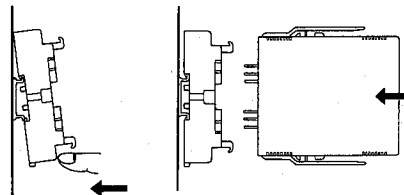


8. DINレールへの着脱

●DINレールとの着脱方法

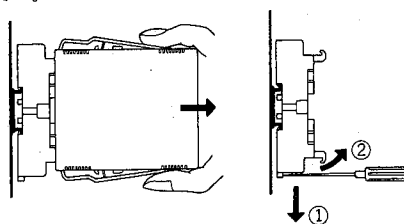
①ソケットの固定方法
ソケット底面のスライダを下方にして、爪をレールに引っ掛けてから、ソケット下部を図の矢印の方向に押し込んで固定して下さい。

②本体とソケットの固定方法
本体をラベルの文字が正しく読める方向にしてまっすぐ差し込みます。その際、フックがバネ作用によって一旦広がった後、再び本体ケースと平行状態に戻ってソケットの突起部と完全に噛み合うまで押し込んで下さい。



③ソケットから本体を取りはずす方法
本体上下のフックを同時に広げたまま、本体をまっすぐ手前に引き抜いて下さい。両方のフックを十分に広げずに引き抜こうとすると、ソケットを破損することがありますので注意して下さい。

④ソケットをはずす方法
ソケットのスライダの溝にドライバを差し込んで図の矢印の方向に引きながらソケット下部を手前に引いてはずして下さい。



9. 御注意事項

1) 取り扱いについて

本体部をソケットから取りはずし、または、取り付ける時は、危険防止のため必ず、電源及び入力信号を遮断して下さい。

2) 設置について

(イ)塵埃・金属粉などの多い所に設置する場合は、防塵設計の筐体に収納し、放熱対策を施して下さい。
(ロ)振動、衝撃は故障の原因となることがありますので、極力避けて下さい。

3) 配線について

(イ)電源ライン、入力信号ライン、出力信号ラインの配線は、ノイズ発生源、リレー駆動ライン、高周波ラインの近くに配線しないで下さい。
(ロ)ノイズが重畳しているラインと共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。
(ハ)本器は電源投入と同時に計測可能となりますが、全ての性能を満足するには30分間の通電を要します。

10. 保証について

本品の保証期間は、納入後1年間です。この期間内に通常の使用条件下で故障が発生した場合は、なるべく早く弊社または御買い上げいただいた販売店へ御連絡下さい。

弊社に引き取って無償にて修理を行なうか、新品と交換させていただきます。なお、分解・改造及び通常でない状態での御使用に対する責任は御容赦いただきます。